

「伊万里・西松浦グリーンな栽培体系推進協議会の取り組み 自律走行無人草刈機の実証」

西松浦農業振興センター

【背景・取組内容】

西松浦地区は県内で有数の施設ナシ及び施設ブドウの産地ですが、除草にかかる作業時間の削減が課題となっています。

そこで当地域において取組の無い自律走行無人草刈機の実証を行い、省力効果の検証を行いました。

【得られた成果】

自律走行無人草刈機について実証を行った結果、除草作業時間は慣行と比較して8割以上削減され、大幅な省力化につながることが確認できました。

【見えてきた課題、今後の展望など】

実証農家をはじめ複数の農家が導入を検討しており、今後は導入に向けた支援を行います。ただし、イノシシ被害が多い樹園地ではイノシシによる設備破損が発生する可能性があるため、導入の際には園地環境を把握し、必要に応じて対策を講じて推進を図っていきます。



自律走行無人草刈機